

令和4年度岡山県
獣害対策のための集落アンケート

集計結果概要



エーマック
合同会社 AMAC

浅田正彦



害獣の生息状況や被害状況などの
獣害対策に関する地域特性を明らか
かにして、今後の対策の基礎資料と
する

調査方法



農林業センサス農業集落対象

1集落1枚アンケート用紙を配布・回収

岡山県 獣害対策のための集落アンケート調査 (令和4(2022)年度)

記入者氏名 住所 岡山県 市・町・村

記入例は別紙にあります

同様な内容の複数の集落を同時に記入し、この用紙を1枚ずつ、お集まりの集落ごとに提出してください。

集落での活動について
集落で行っている活動 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 道路の草刈り・集会所やお宮の草刈り・雑草 <input type="checkbox"/> 多面的機能支払交付金・中山間地域等直接支払交付金事業 <input type="checkbox"/> 集落委員
集落ぐるみでの獣害対策 → <input type="checkbox"/> している 対策内容 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 集落での話し合い (集落点検・環境点検など) <input type="checkbox"/> 集落委員の設置 <input type="checkbox"/> 集落で協力した検獲 → <input type="checkbox"/> していない 理由 <input type="checkbox"/> 被害がない <input type="checkbox"/> 個人で実施しているから <input type="checkbox"/> 人手不足 <input type="checkbox"/> 高齢化 <input type="checkbox"/> 野鳥害がない <input type="checkbox"/> その他 (自由記述)

対象動物	集落での目撃回数	動物の増減
イノシシ <input type="checkbox"/> 1頭はいる <input type="checkbox"/> 複数頭 (何頭) がいる <input type="checkbox"/> いない (→おは記入不要)	<input type="checkbox"/> 森にいたため、見かけない <input type="checkbox"/> 季節的に見かけるときがある <input type="checkbox"/> 過年、週1回程度 <input type="checkbox"/> 過年、週2〜3回程度 <input type="checkbox"/> 過年、ほぼ毎日	※前年との比較 <input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない
ニホンジカ <input type="checkbox"/> 複数頭 (オス) がいる <input type="checkbox"/> 子を残した跡がある <input type="checkbox"/> いない (→おは記入不要)	<input type="checkbox"/> 森にいたため、見かけない <input type="checkbox"/> 季節的に見かけるときがある <input type="checkbox"/> 過年、週1回程度 <input type="checkbox"/> 過年、週2〜3回程度 <input type="checkbox"/> 過年、ほぼ毎日	※前年との比較 <input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない
ニホンザル <input type="checkbox"/> 1〜数頭の ハナザルがいる <input type="checkbox"/> 子を残した跡がある <input type="checkbox"/> いない (→おは記入不要)	<input type="checkbox"/> 森にいたため、見かけない <input type="checkbox"/> 季節的に見かけるときがある <input type="checkbox"/> 過年、週1回程度 <input type="checkbox"/> 過年、週2〜3回程度 <input type="checkbox"/> 過年、ほぼ毎日	※前年との比較 <input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない
ヌートリア <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない (→おは記入不要)	<input type="checkbox"/> 川にいたため、見かけない <input type="checkbox"/> 季節的に見かけるときがある <input type="checkbox"/> 過年、週1回程度 <input type="checkbox"/> 過年、週2〜3回程度 <input type="checkbox"/> 過年、ほぼ毎日	※前年との比較 <input type="checkbox"/> 増えた <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> 減った <input type="checkbox"/> わからない

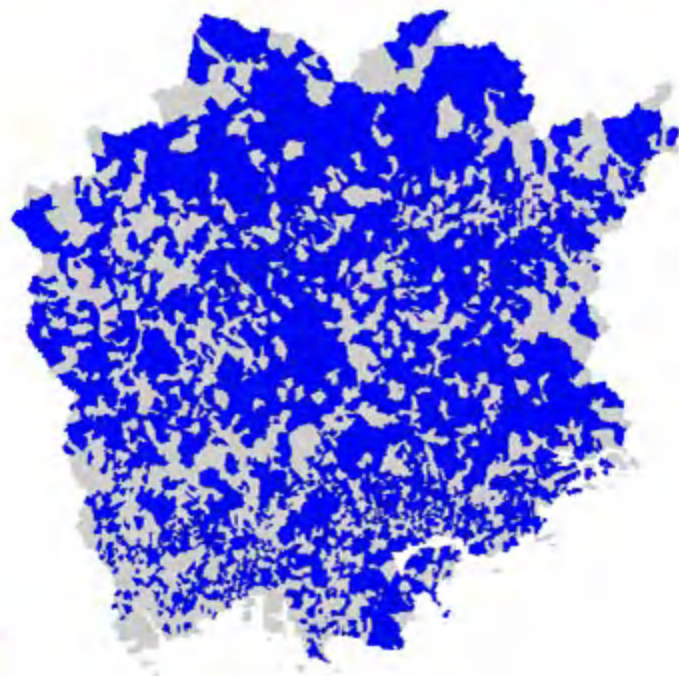
裏面にも質問があります

年別	主な被害作物名	人的被害・生活被害 (農林業被害以外)	実施した被害対策と効果 (過去1年(令和4年)・令和3年 前〜令和4年) 防護網についてはこれまでに設置したものをのみです
被害あり	<input type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 雑作物 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> けいせきけ <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 内容:	<input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 防護網 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 電気柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵・ワイヤーメッシュ (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 耕作放棄地などの管理・耕作再開 (→効果があった・なかった・不明)
被害なし	<input type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 雑作物 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> けいせきけ <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 内容:	<input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 防護網 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 電気柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵・ワイヤーメッシュ (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 耕作放棄地などの管理・耕作再開 (→効果があった・なかった・不明)
被害あり	<input type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 雑作物 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> けいせきけ <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 内容:	<input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 人による害 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 防護網 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 電気柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵・ワイヤーメッシュ (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 周辺の樹木の伐採・忌避となる木材等の撤去 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 耕作再開 (→効果があった・なかった・不明)
被害なし	<input type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 雑作物 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> けいせきけ <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 内容:	<input type="checkbox"/> 何もしなかった <input type="checkbox"/> 防護網 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 電気柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵 (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 金網柵・ワイヤーメッシュ (→効果があった・なかった・不明) <input type="checkbox"/> 耕作放棄地などの管理・耕作再開 (→効果があった・なかった・不明)

回収結果



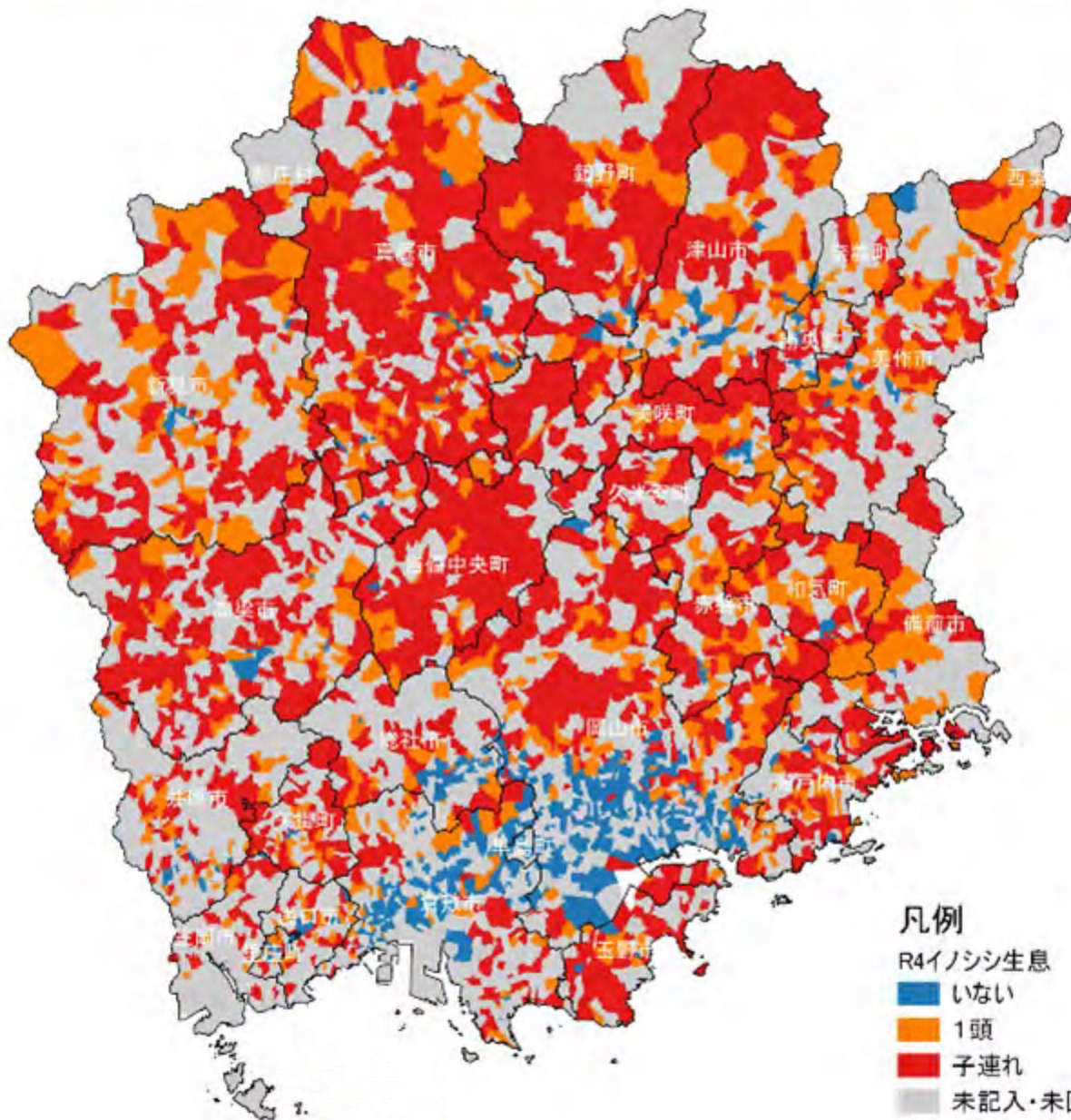
配布数	4,762集落	カッコ内は昨年度値 (4,677集落)
有効回収数	3,272集落	(3,255集落)
有効回収率	68.7 %	(69.6 %)



イ ノ シ シ



イノシシの生息状況(R4年度)



岡山平野、
津山盆地の
市街地を除く
ほぼ全県に
生息

凡例

R4イノシシ生息

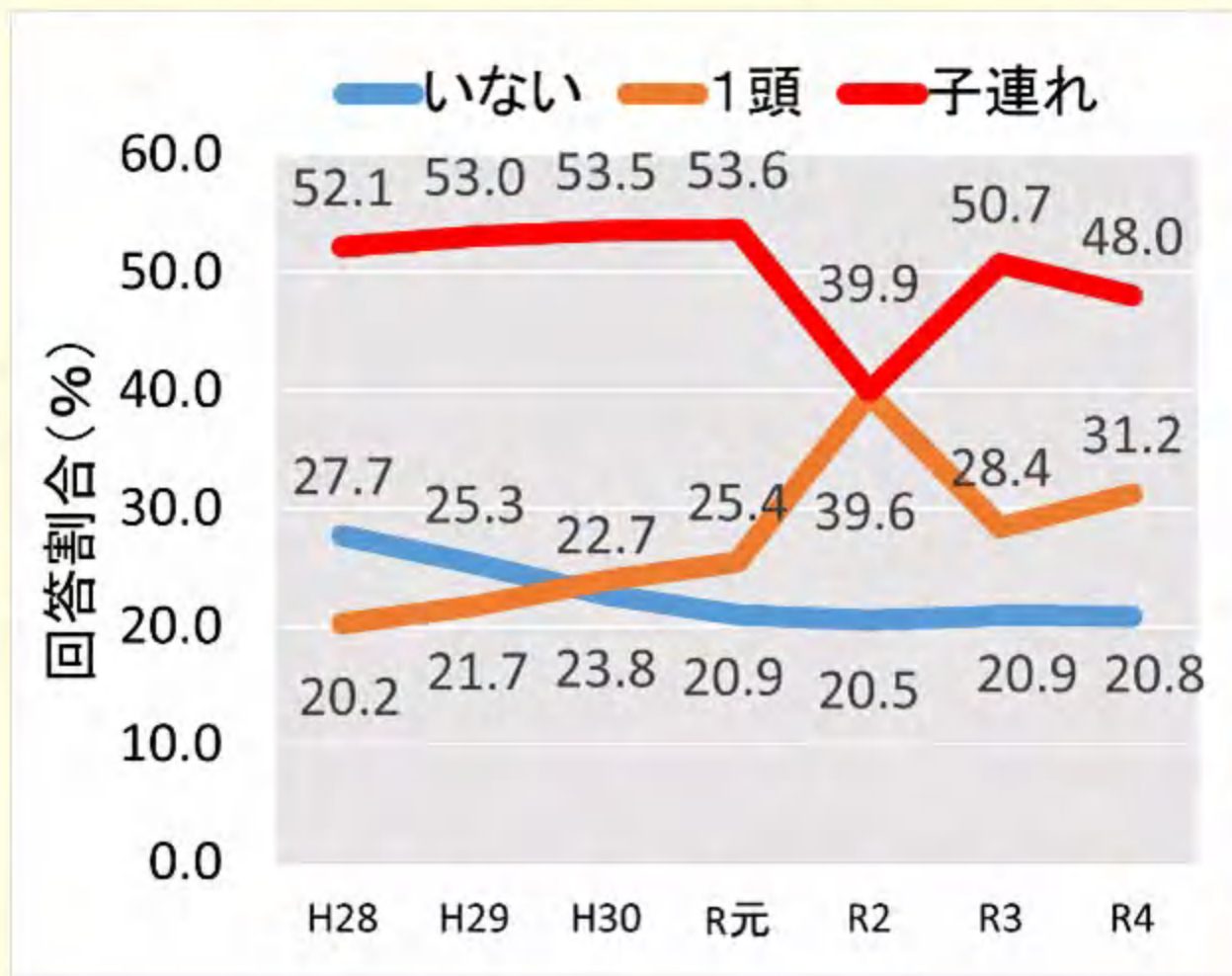
■ いない

■ 1頭

■ 子連れ

■ 未記入・未回収

イノシシの生息状況 年推移



1頭の出没集落

割合は

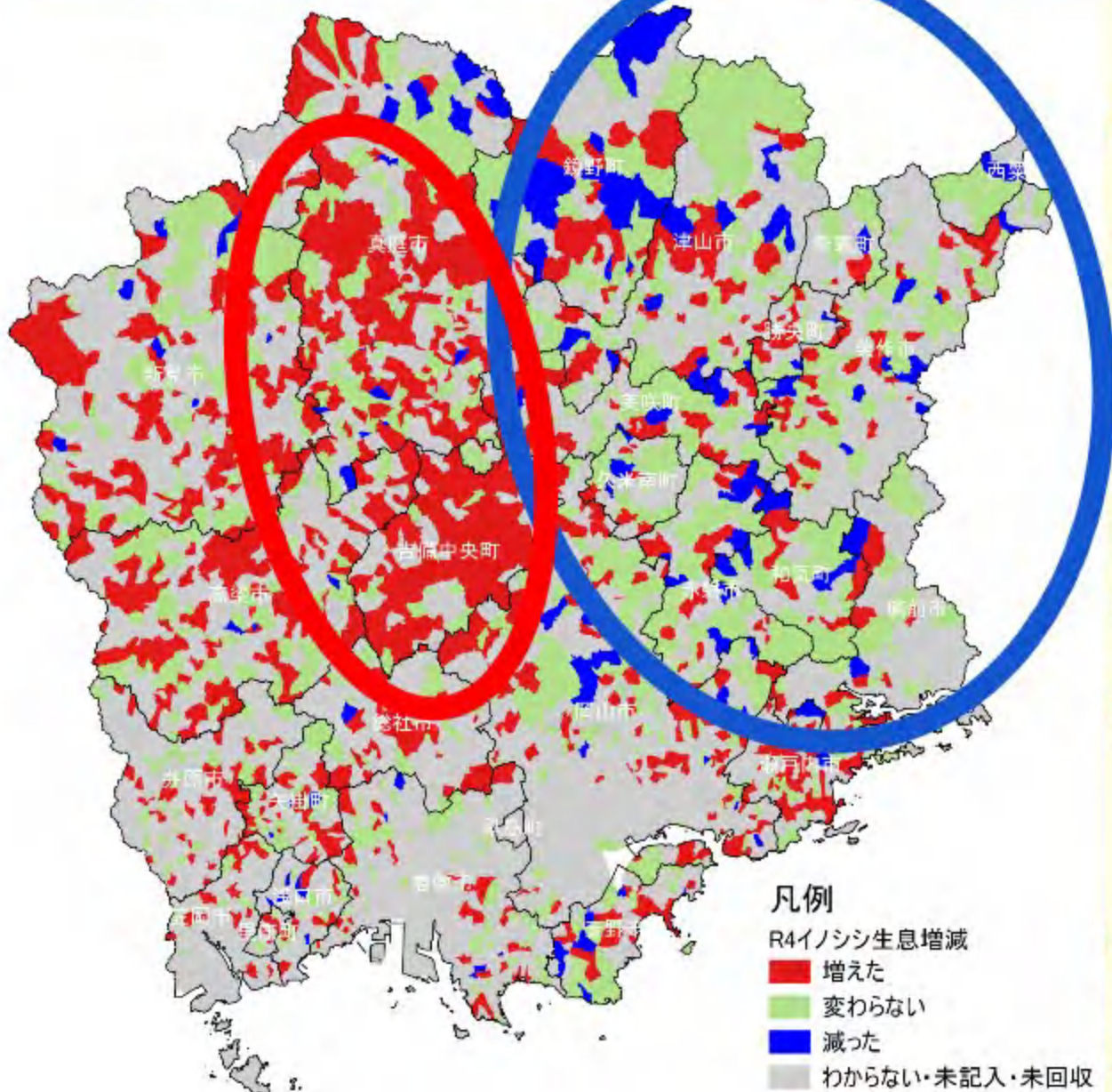
年々増加傾向。

定着個体群割合は、

H28～R元と比べて

低くなった。

イノシシの生息状況の増減



☑ 減少回答地域

県東部

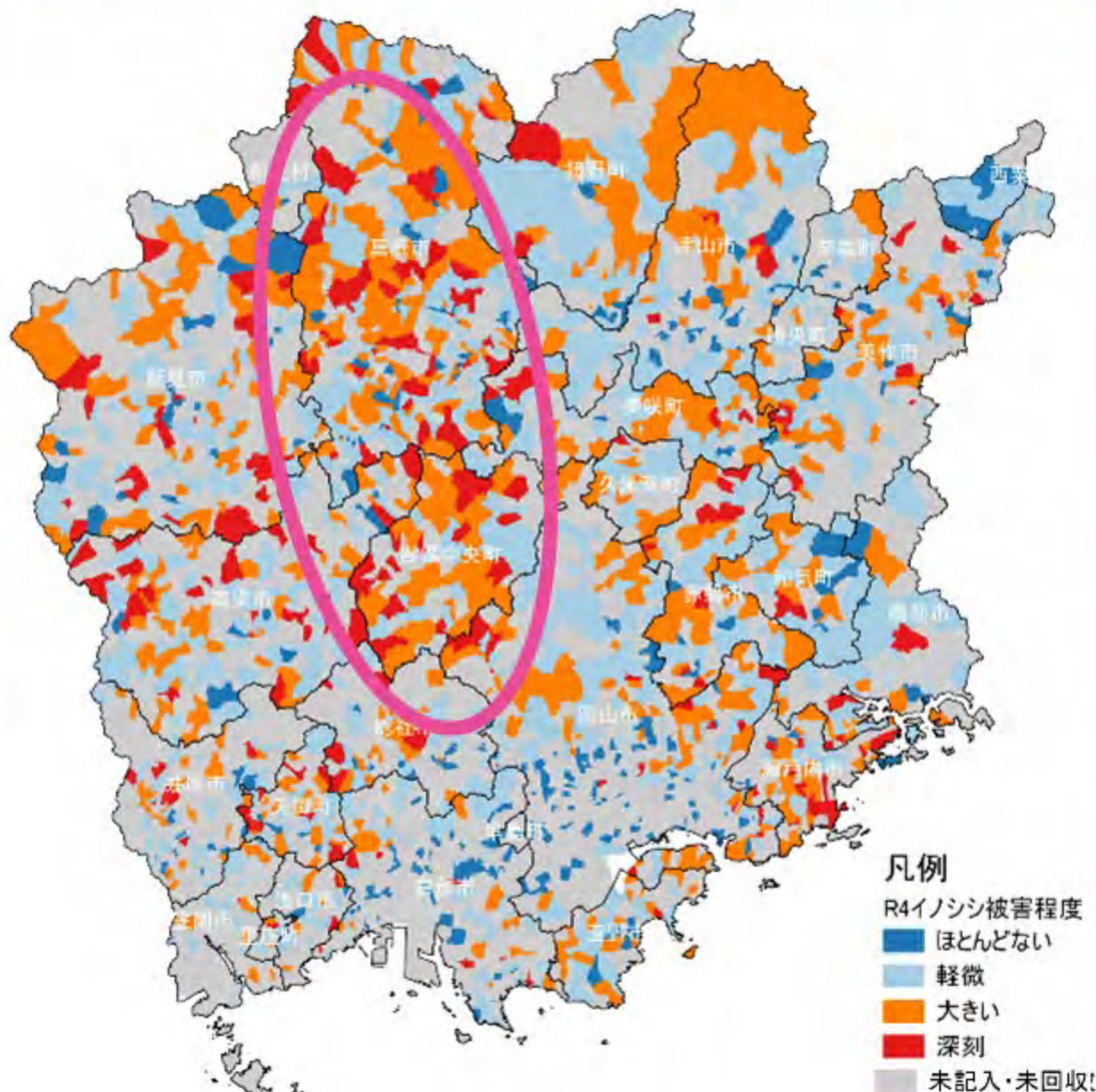


継続的に
個体数減少が
推定

☑ 増加回答

真庭市・吉備中央町

イノシシの被害レベル



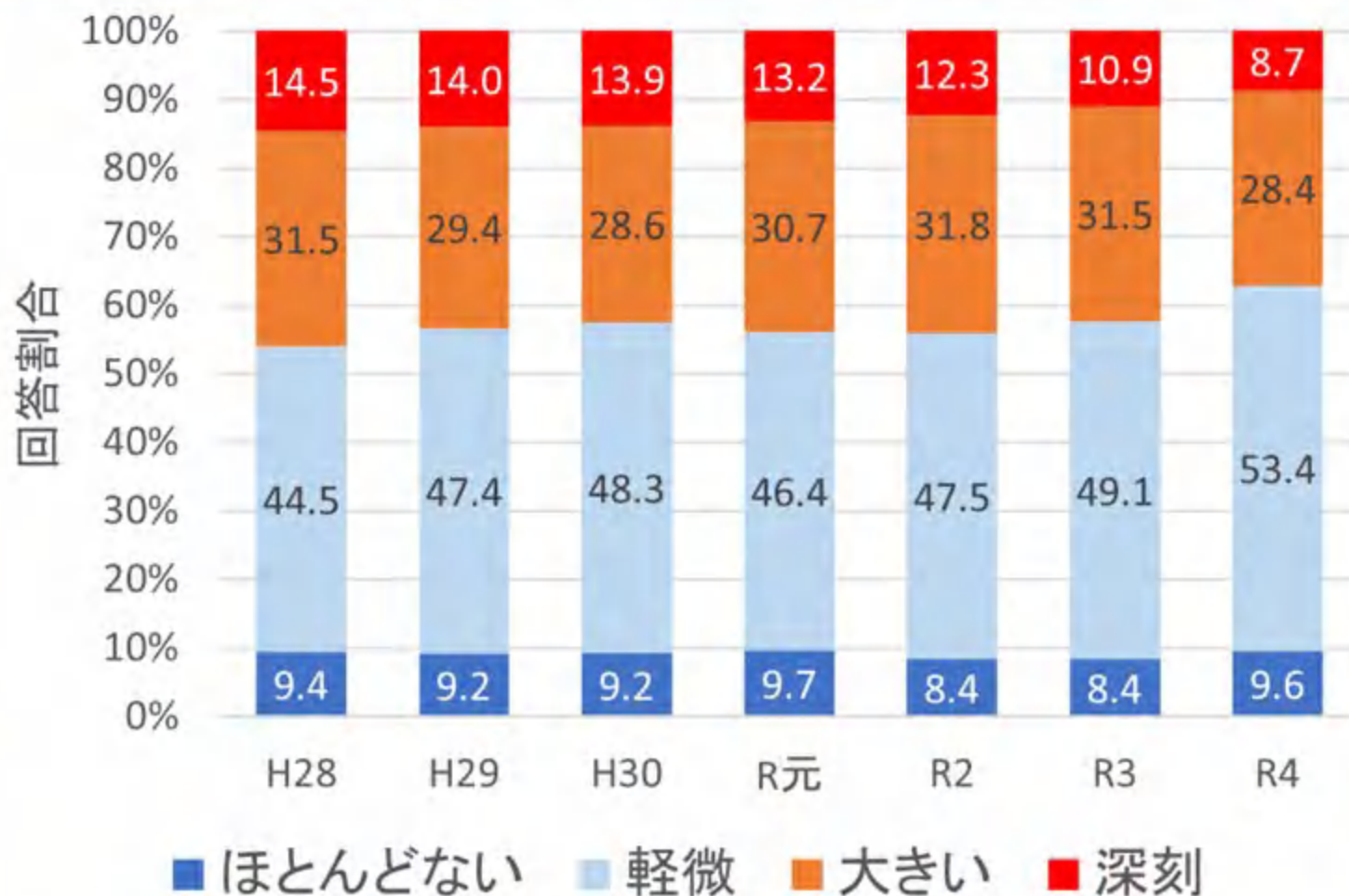
平野部を除く
ほぼ県全域
被害発生

面的に「甚大」
「甚大」=「深刻」+「大きい」

真庭市
～吉備中央町

- 凡例
R4イノシシ被害程度
- ほとんどない
 - 軽微
 - 大きい
 - 深刻
 - 未記入・未回収!

イノシシの被害レベル年推移



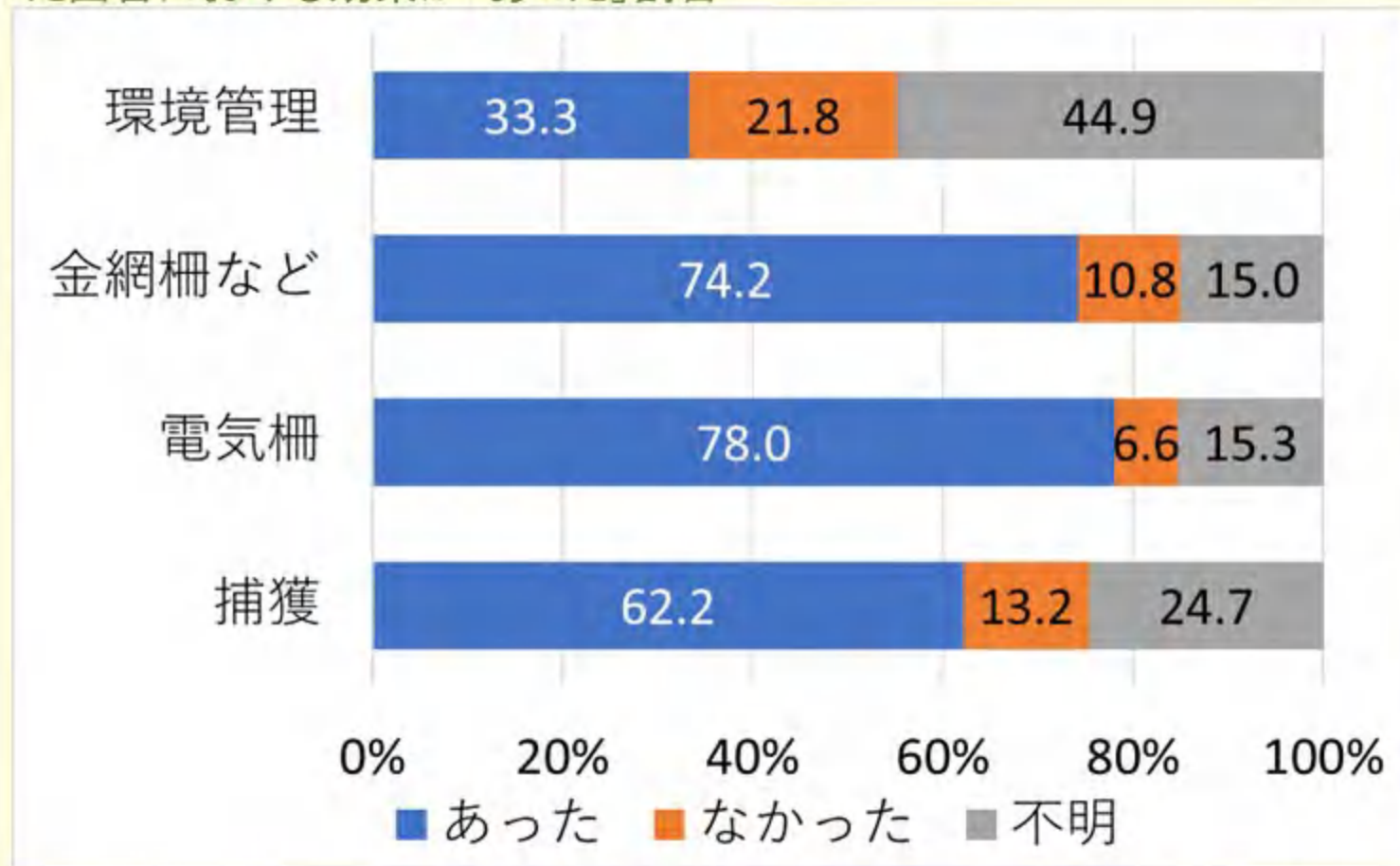
R2～被害は減少傾向にある。

一方で、生息集落の4割弱に甚大な被害が発生。

イノシシの対策効果



対策効果割合：繁殖定着している集落（「ウリボウ」の生息集落）において、対策効果に記載があった回答における効果が「あった」割合

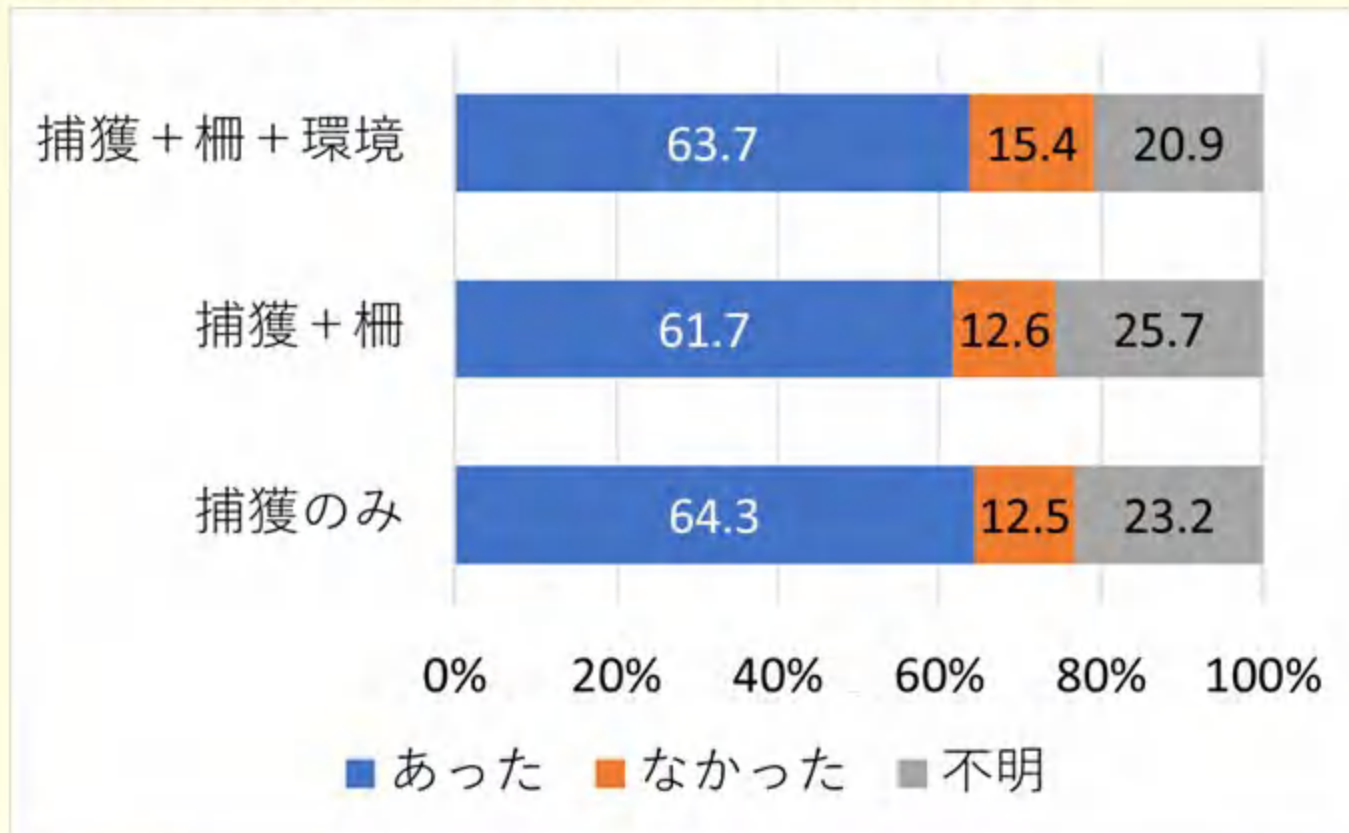


防護柵は7割強、捕獲は6割強が有効と回答

イノシシの対策 複合効果



定着している集落のうち、捕獲を実施している集落で、防護柵（電気・金網）や耕作放棄地管理の実施状況別にみた捕獲効果が「あった」回答割合

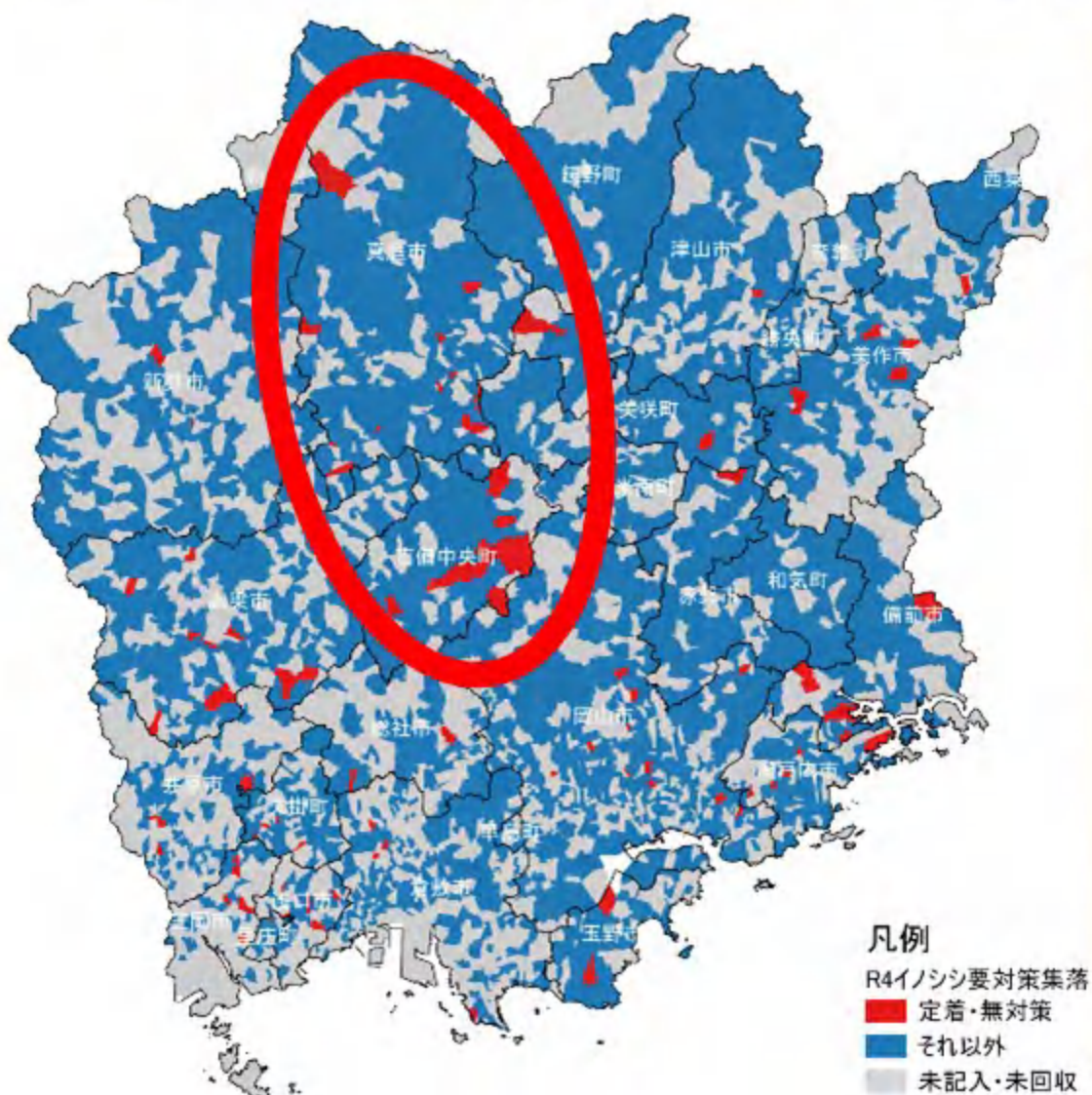


複合対策の効果は検出できなかった。

イノシシ要対策集落



定着しているにもかかわらず、対策をしていない集落



定着集落の6.2%

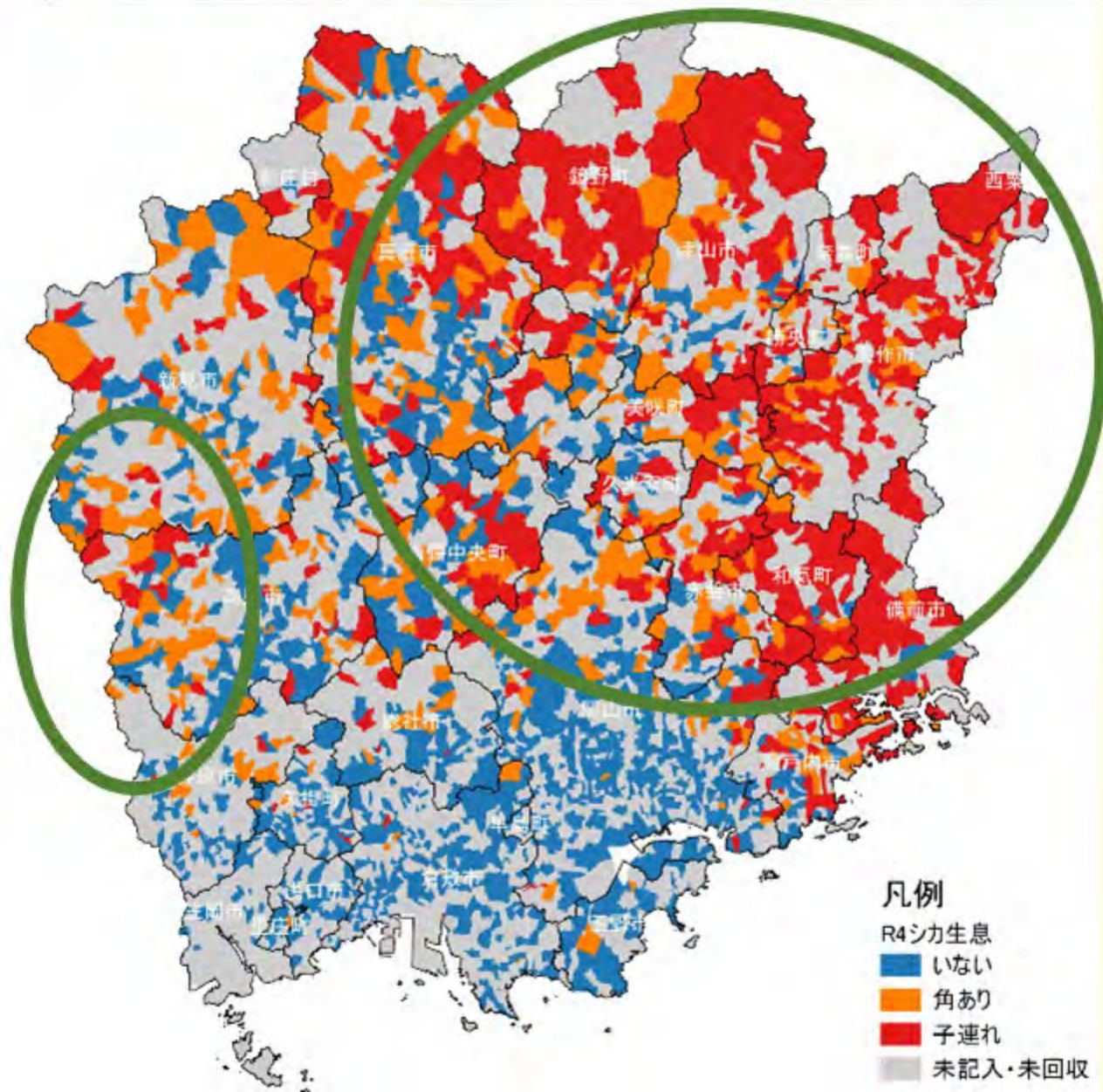
真庭市北西部
～吉備中央町
東部に多かった。

H29以降
減少傾向にある。

シカ



シカの生息状況 (R4年度)



☑ ♂+♀ 県全域

☑ ♀子 繁殖定着

県東部

高梁市

～新見市

に偏在

凡例

R4シカ生息

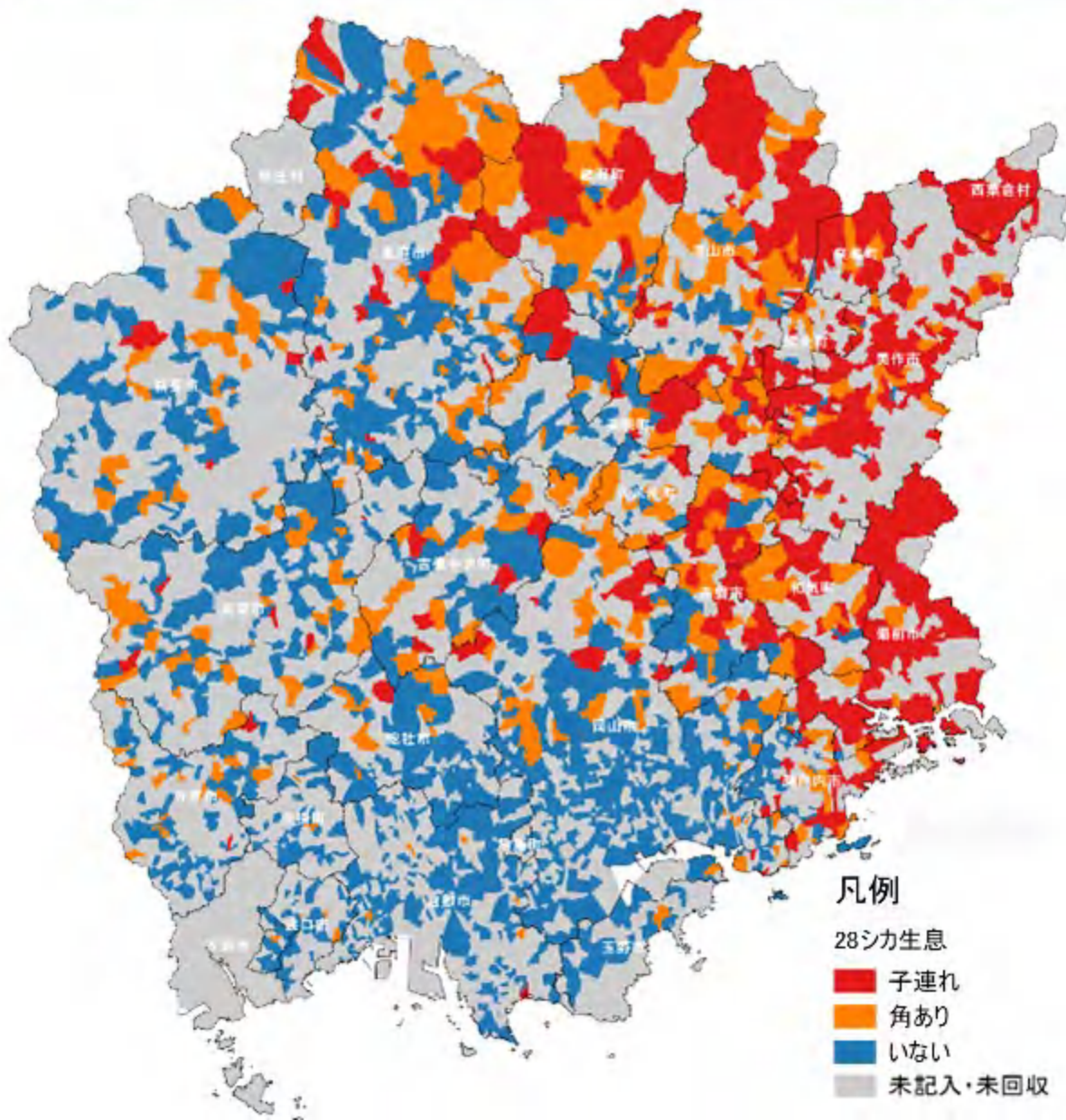
■ いない

■ 角あり

■ 子連れ

■ 未記入・未回収

シカの生息状況(H28年度)



H28→R3

生息地が拡大

県西部

瀬戸内市・岡山市

凡例

28シカ生息

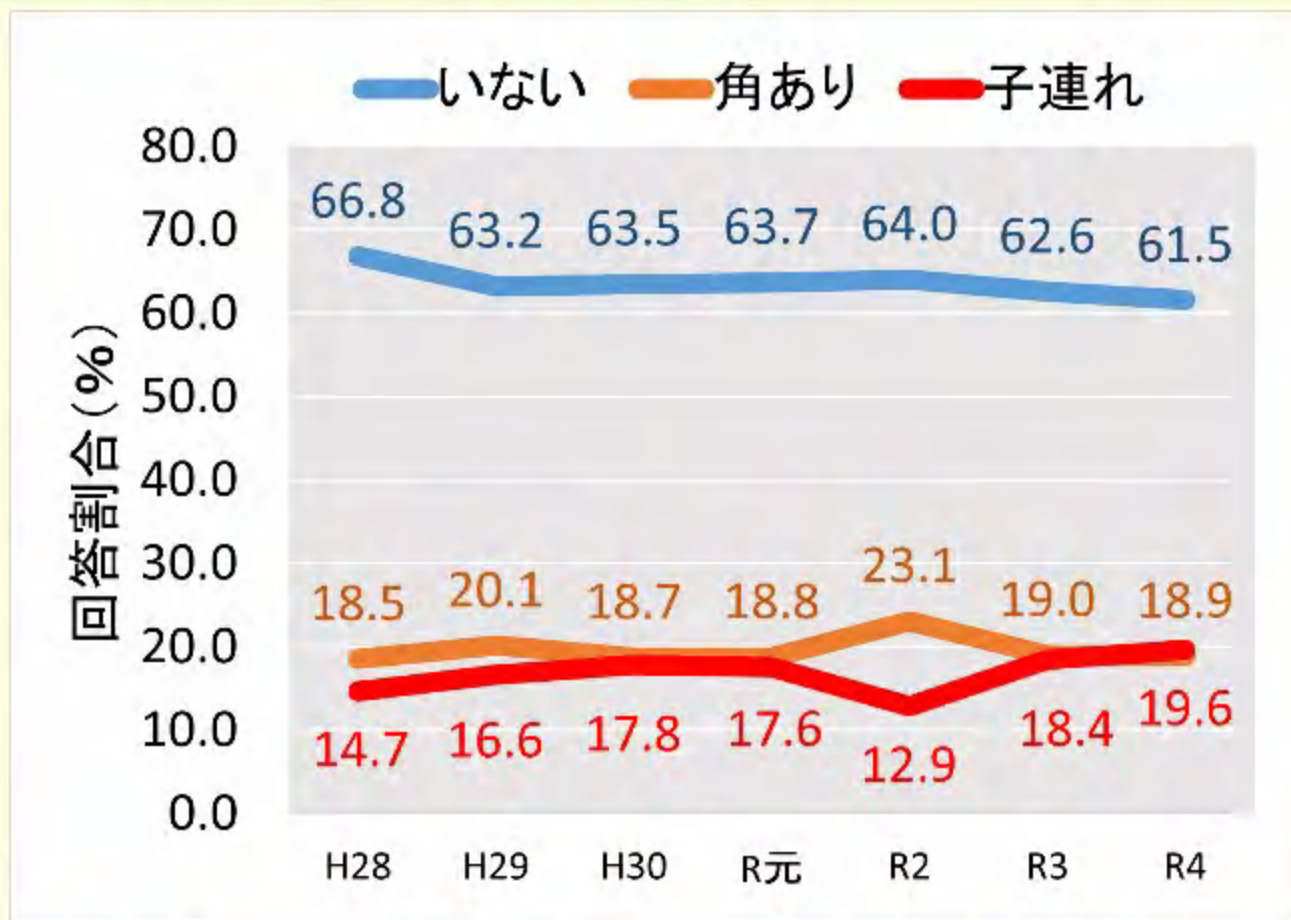
■ 子連れ

■ 角あり

■ いない

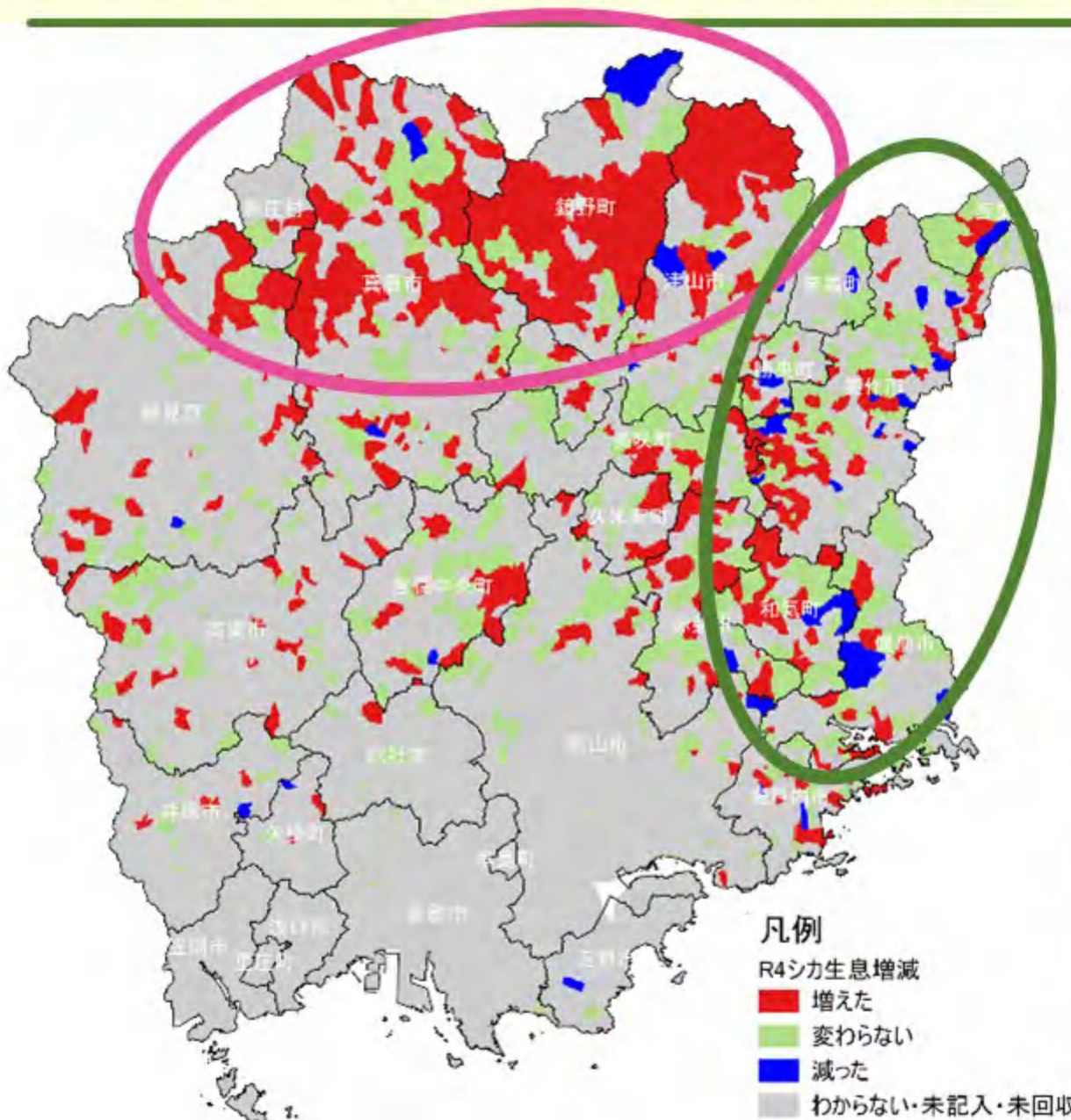
■ 未記入・未回収

シカの生息状況 年推移



生息回答の割合は、ほぼ横ばい
初めて、「子連れ」>「角あり」となった。

シカの生息状況の増減



個体数増減

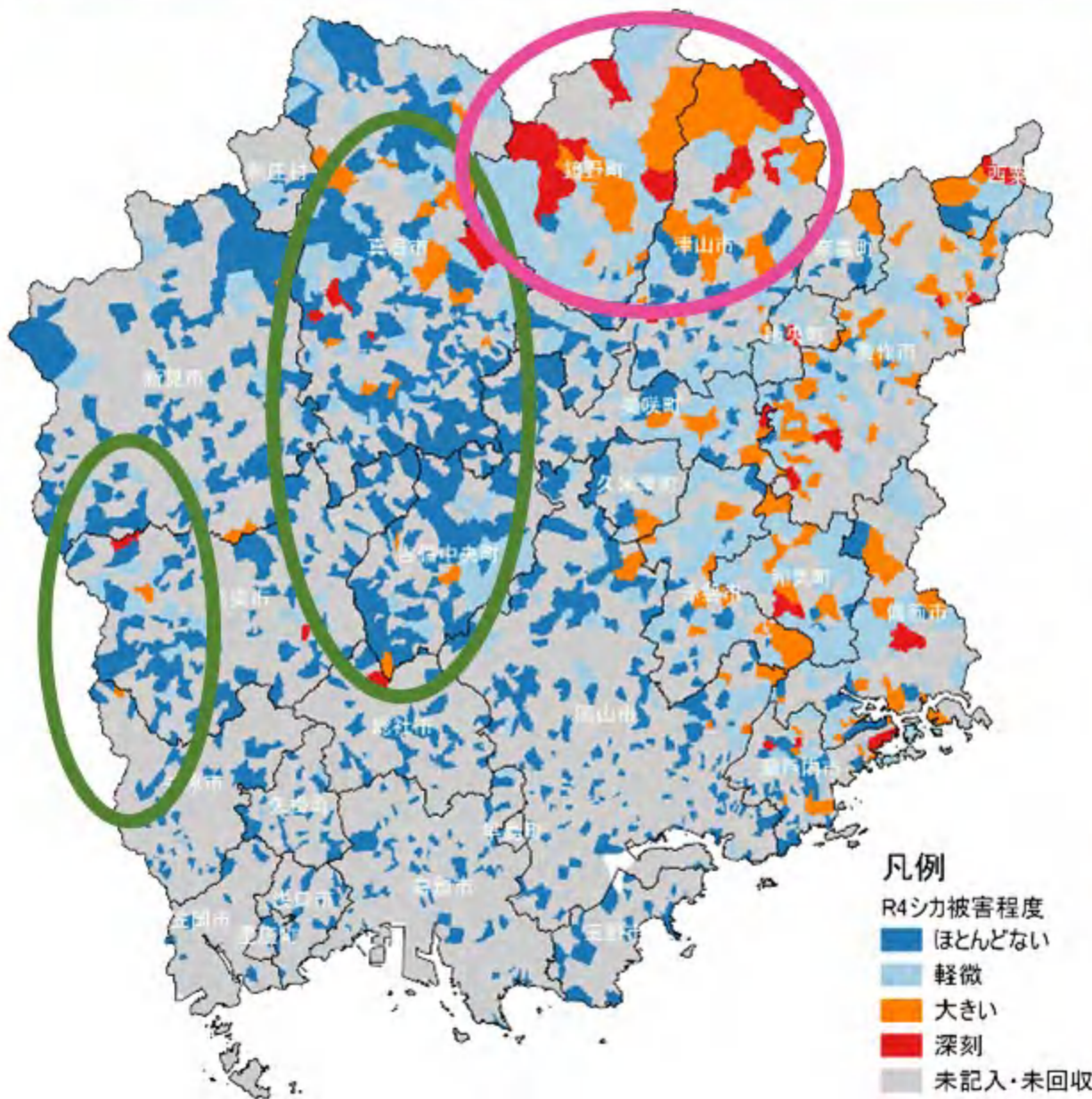
減少

県東部の一部

増加

県北部

シカの被害レベル

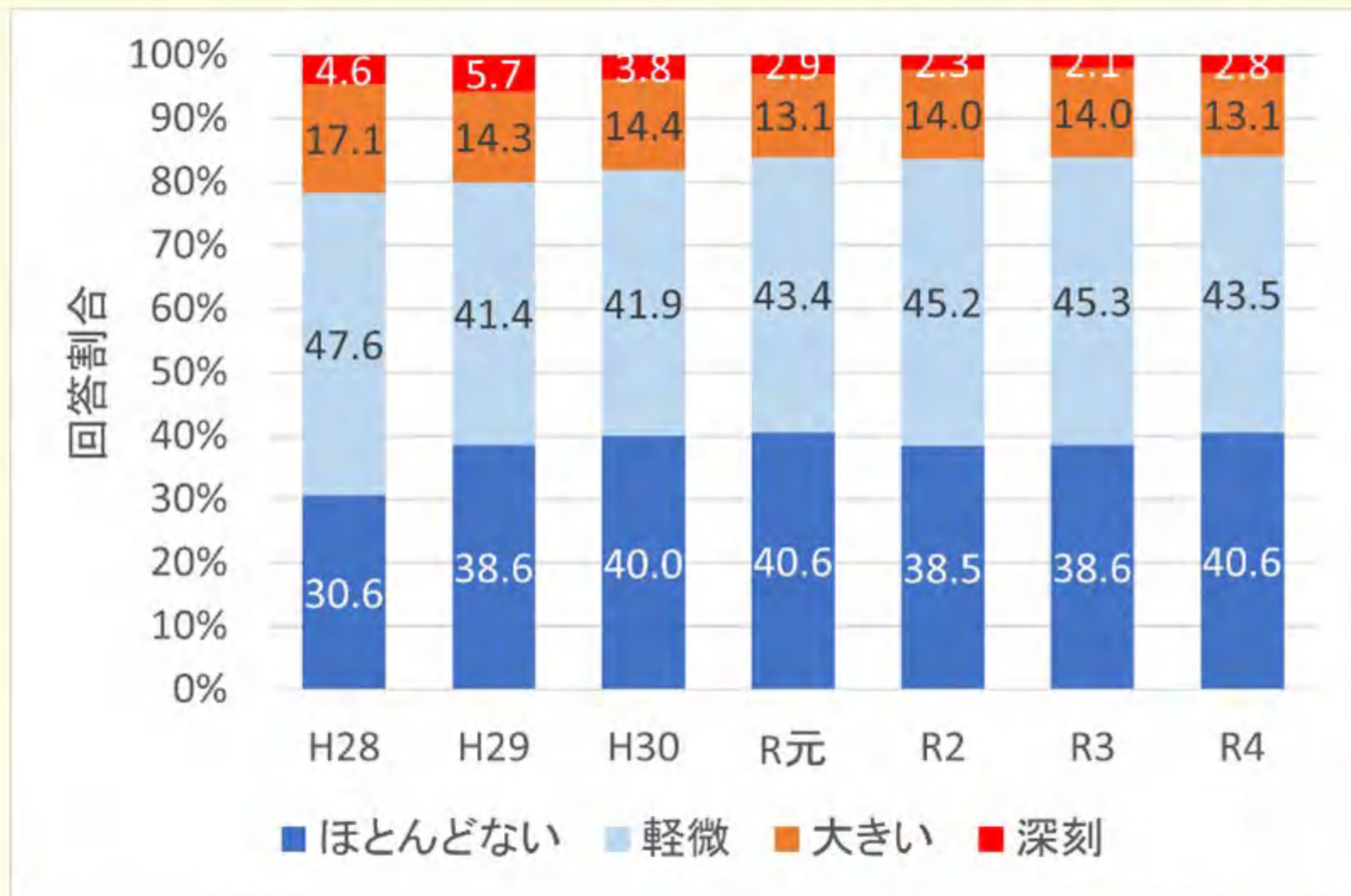


定着集落で甚大化
鏡野町～津山市

侵入増加域
被害はまだ少ない

- 凡例
- R4シカ被害程度
- ほとんどない
 - 軽微
 - 大きい
 - 深刻
 - 未記入・未回収

シカの被害レベル 年推移

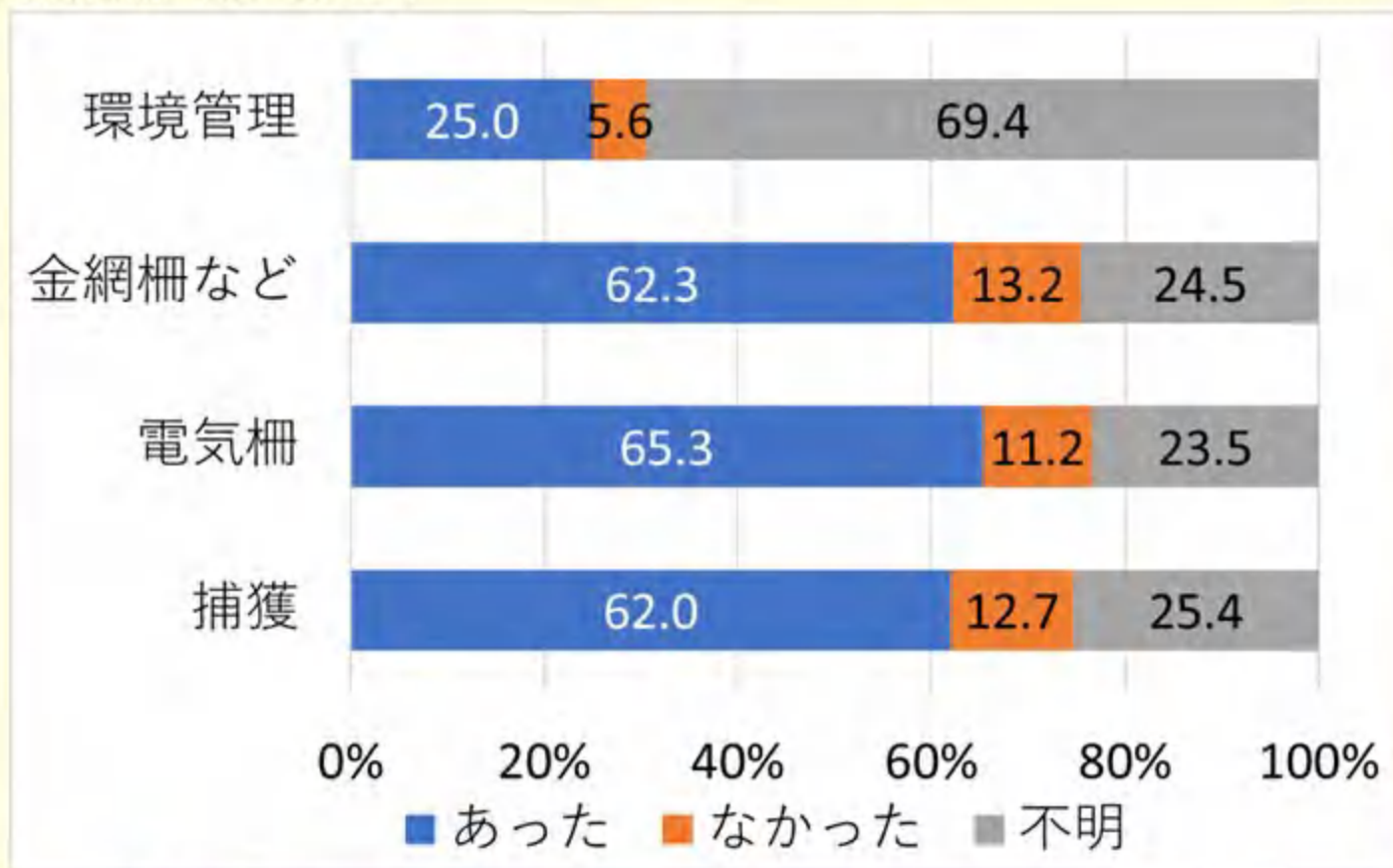


被害甚大化集落の割合 R元～横ばい

シカの対策効果



対策効果割合: 繁殖定着している集落(「子連れ」の生息集落)において、対策効果に記載があった回答における効果が「あった」割合

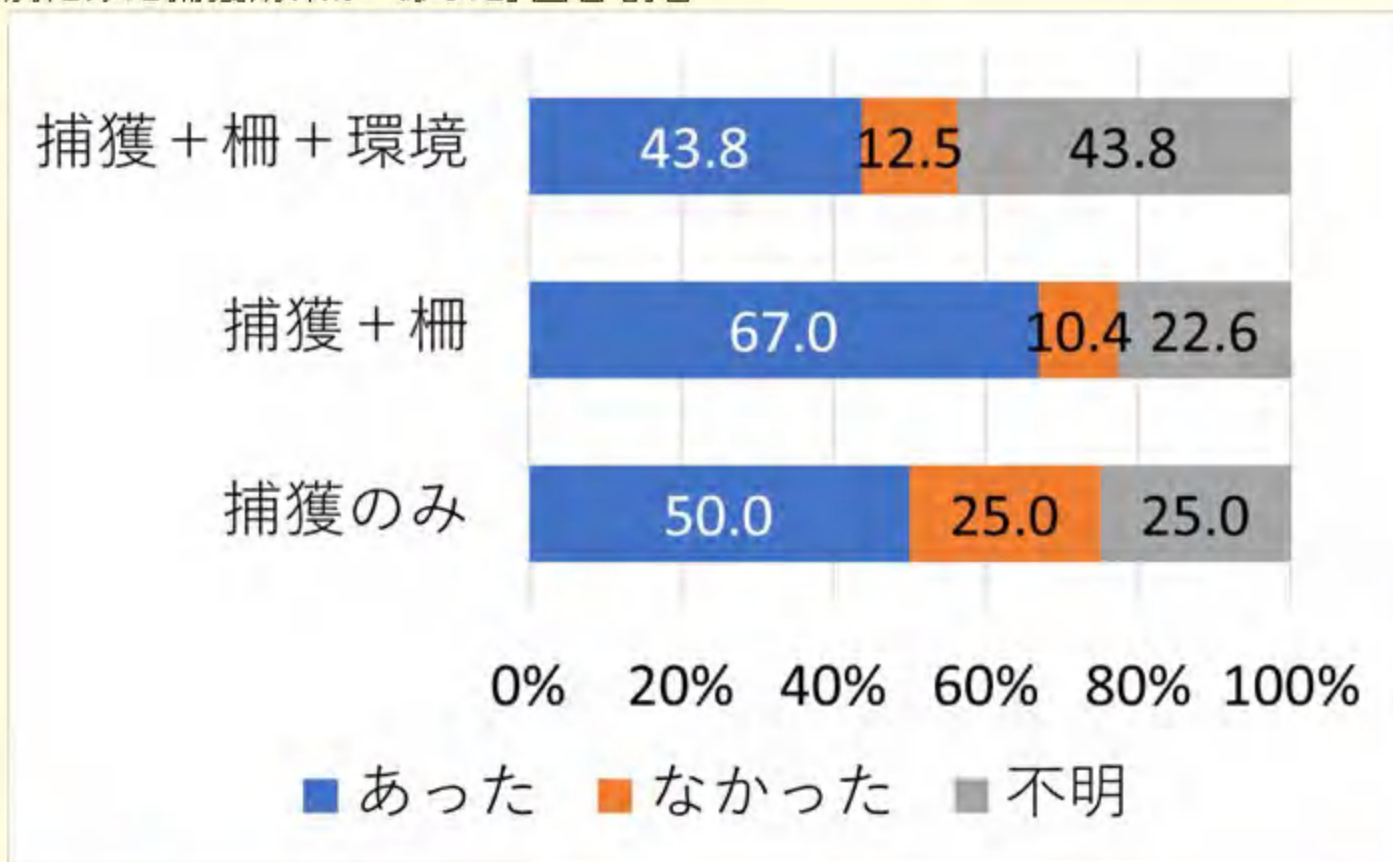


捕獲や防護柵(電気柵や金網柵など)の対策効果
6割強が有効回答

シカの対策 複合効果

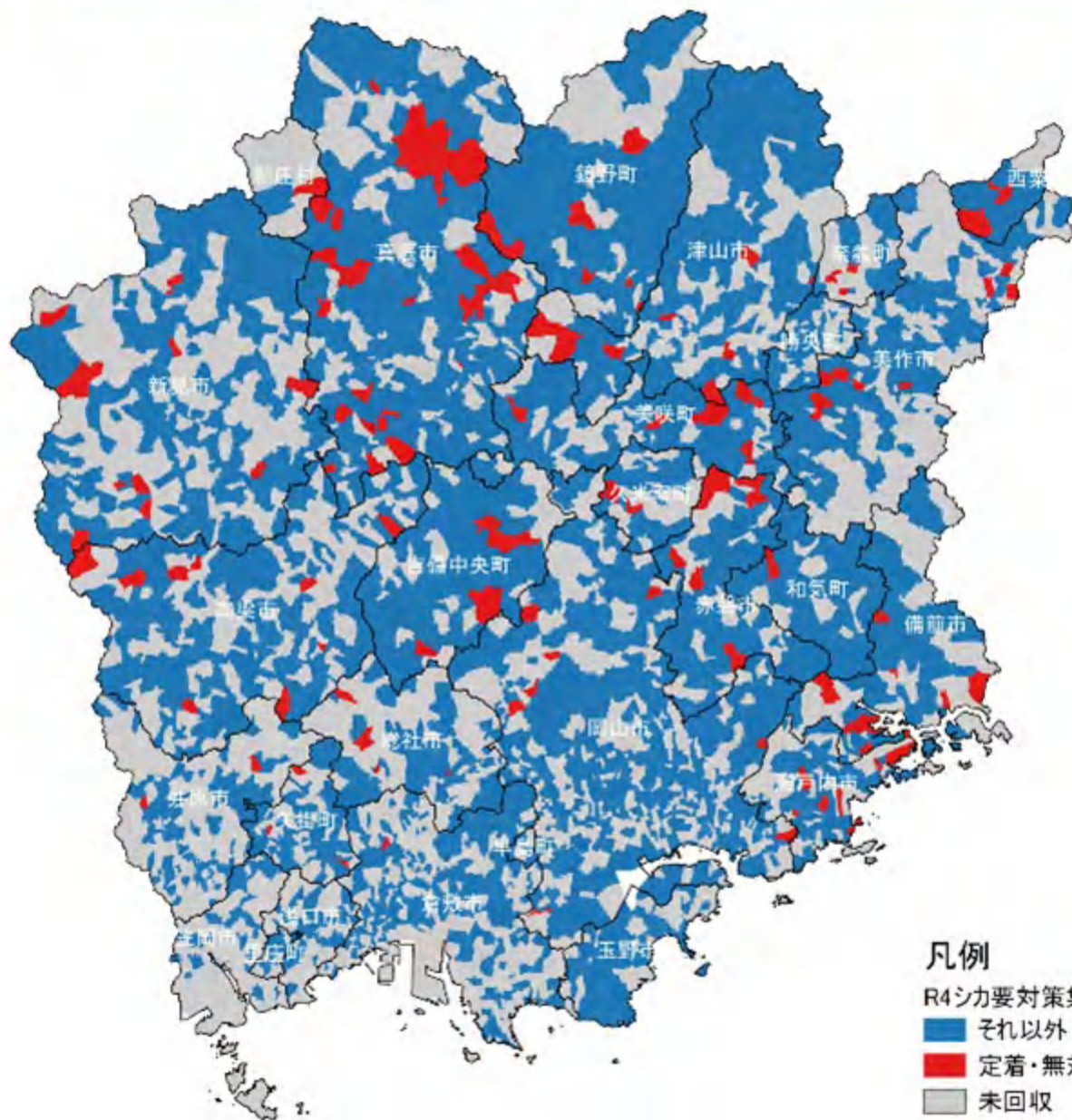


定着している集落のうち、捕獲を実施している集落で、防護柵(電気・金網)や耕作放棄地管理の実施状況別にみた捕獲効果が「あった」回答割合



捕獲単独より
防護柵と複合対策することで捕獲効果が高くなる

シカ要対策集落



定着し、
対策していない集落

県北部～東部

凡例

R4シカ要対策集落

それ以外

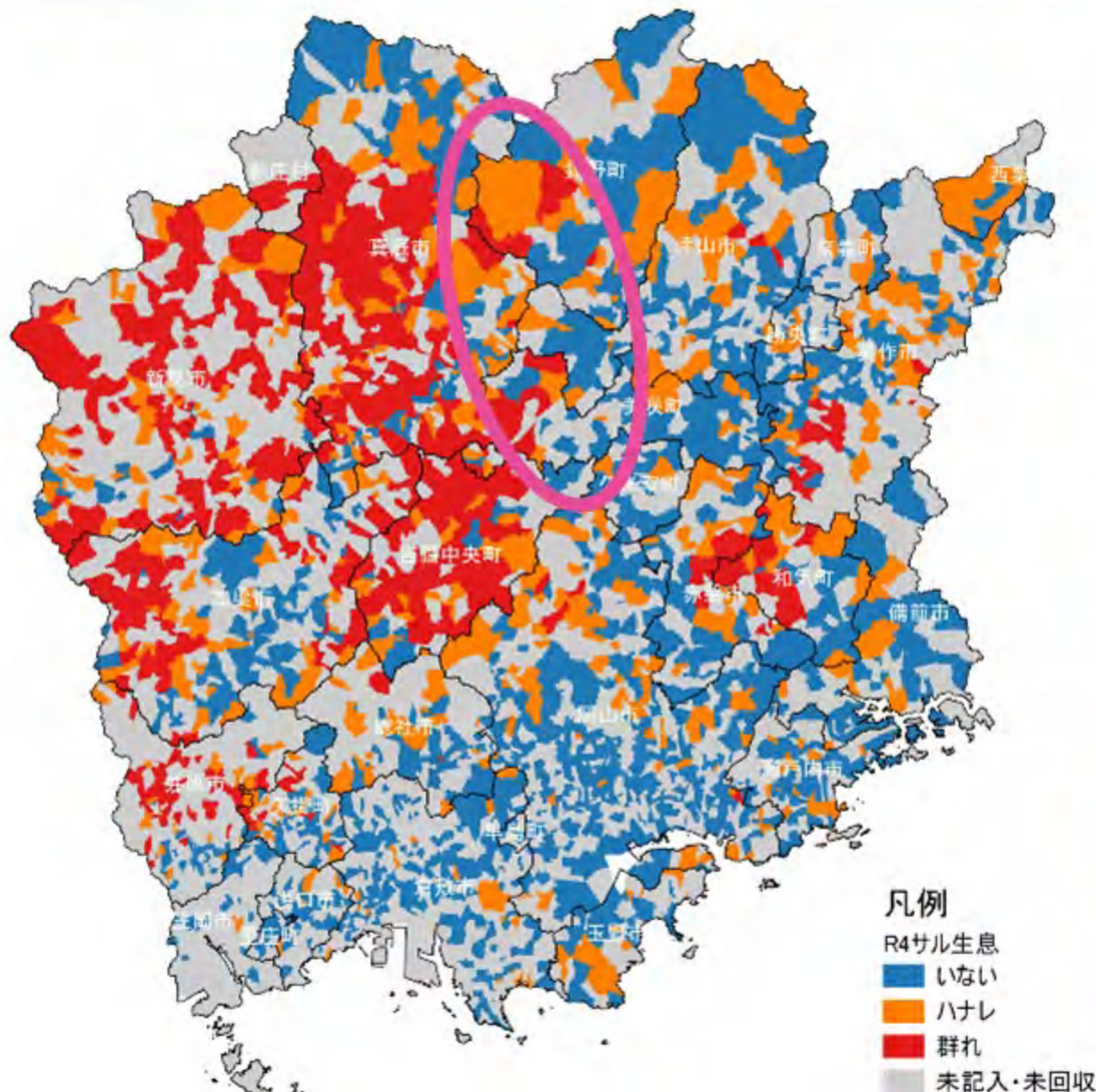
定着・無対策

未回収

サル



サルの生息状況(R4年度)

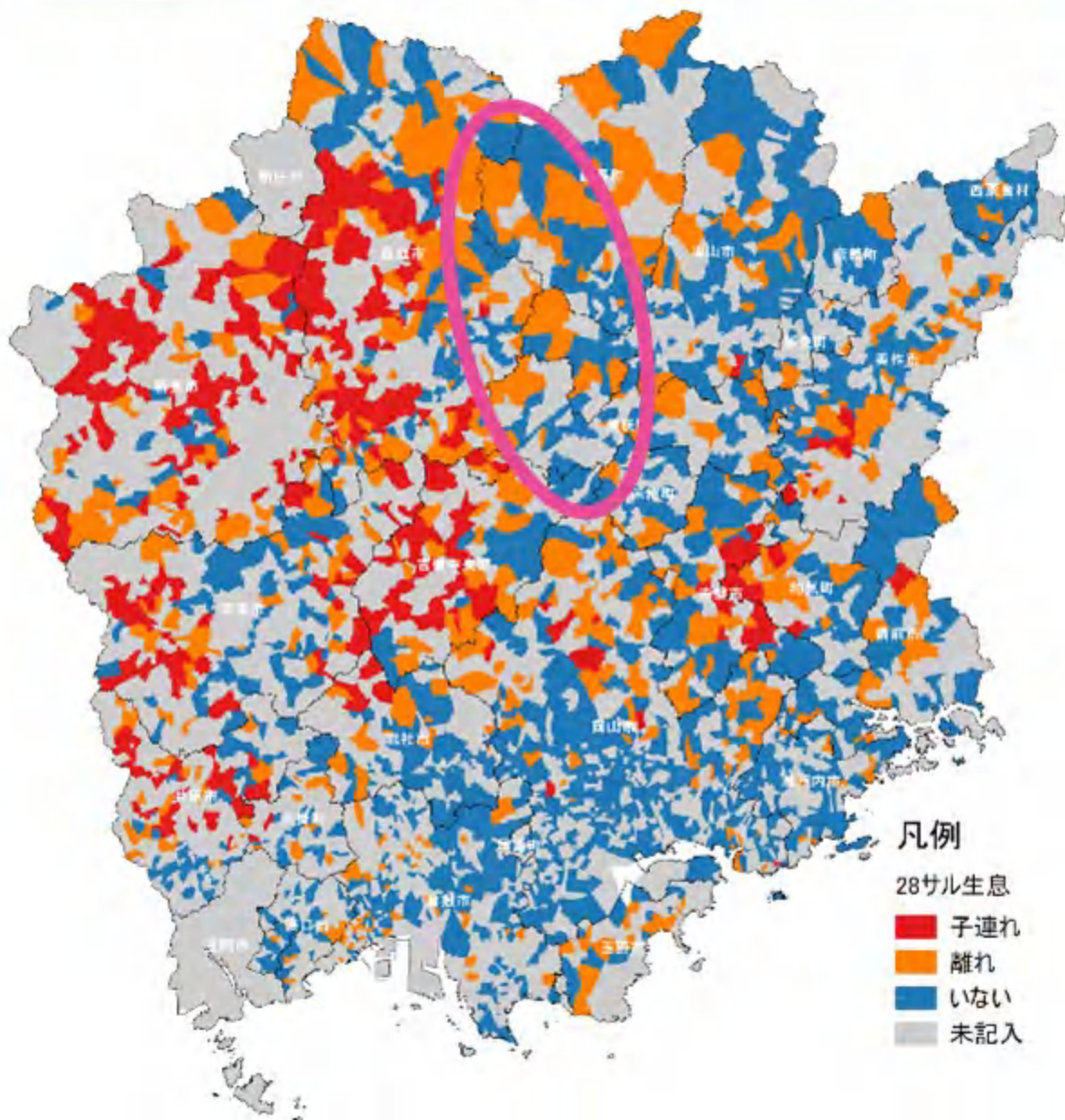


☑群れ分布
県西部、
鏡野町西部、
美咲町西部、
赤磐市
～美作市南部

☑群れ分布拡大
真庭市～鏡野町
～美咲町

- 凡例
R4サル生息
■ いない
■ ハナレ
■ 群れ
■ 未記入・未回収

サルの生息状況(H28年度)



凡例

28サル生息

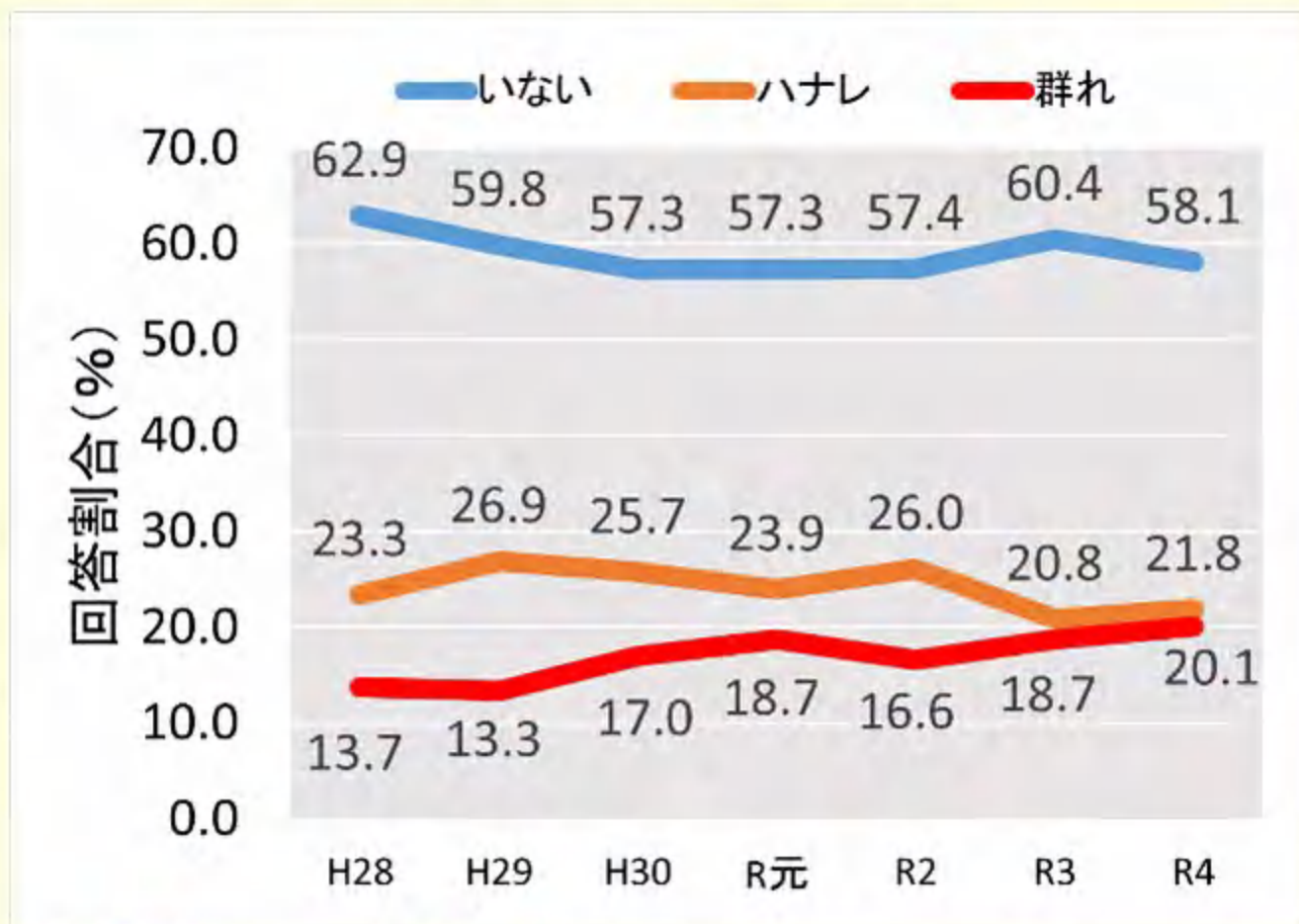
■ 子連れ

■ 離れ

■ いない

■ 未記入

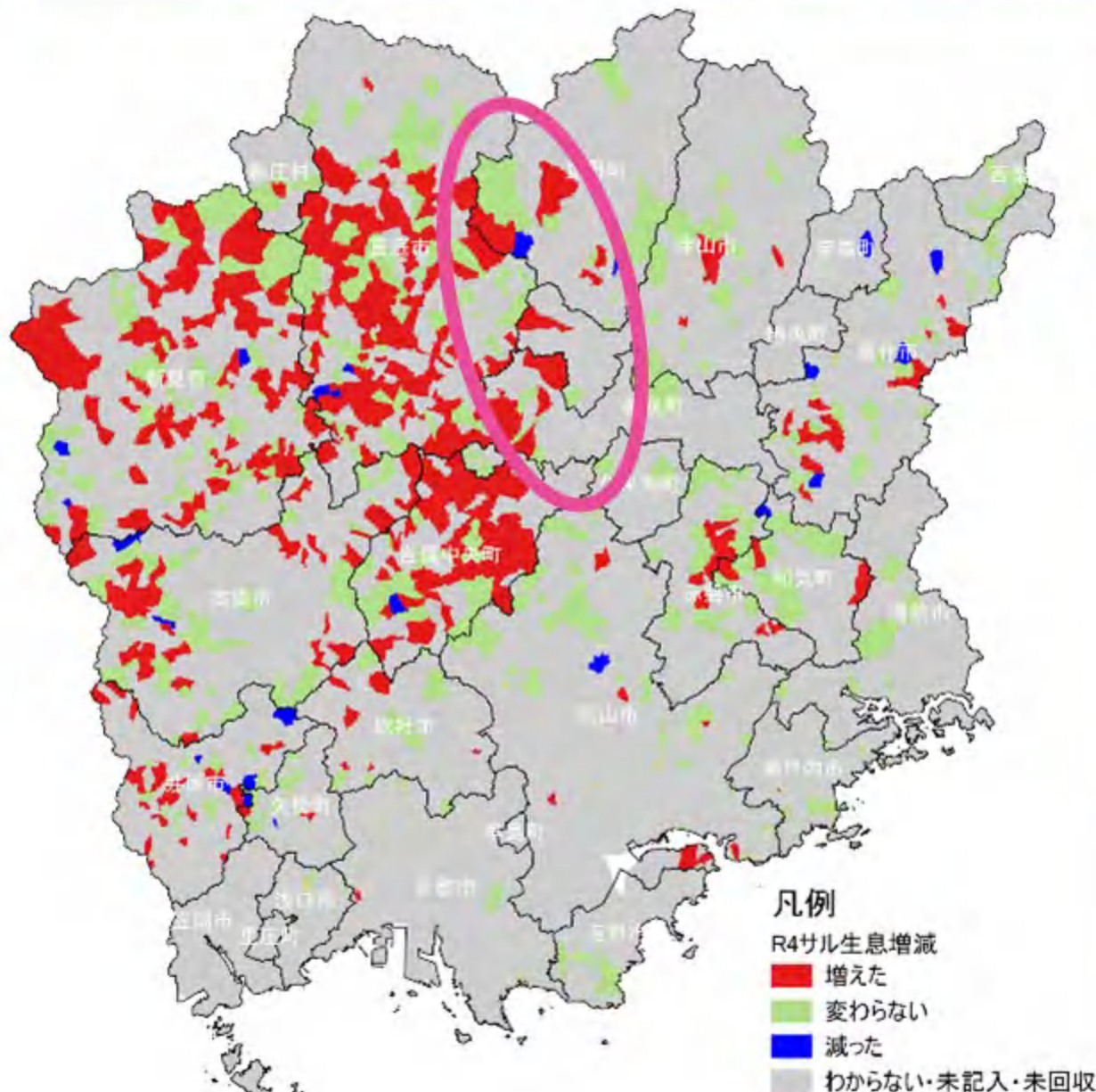
サルの生息状況 年推移



群れの割合

増加傾向で過去最大

サルの生息状況の増減

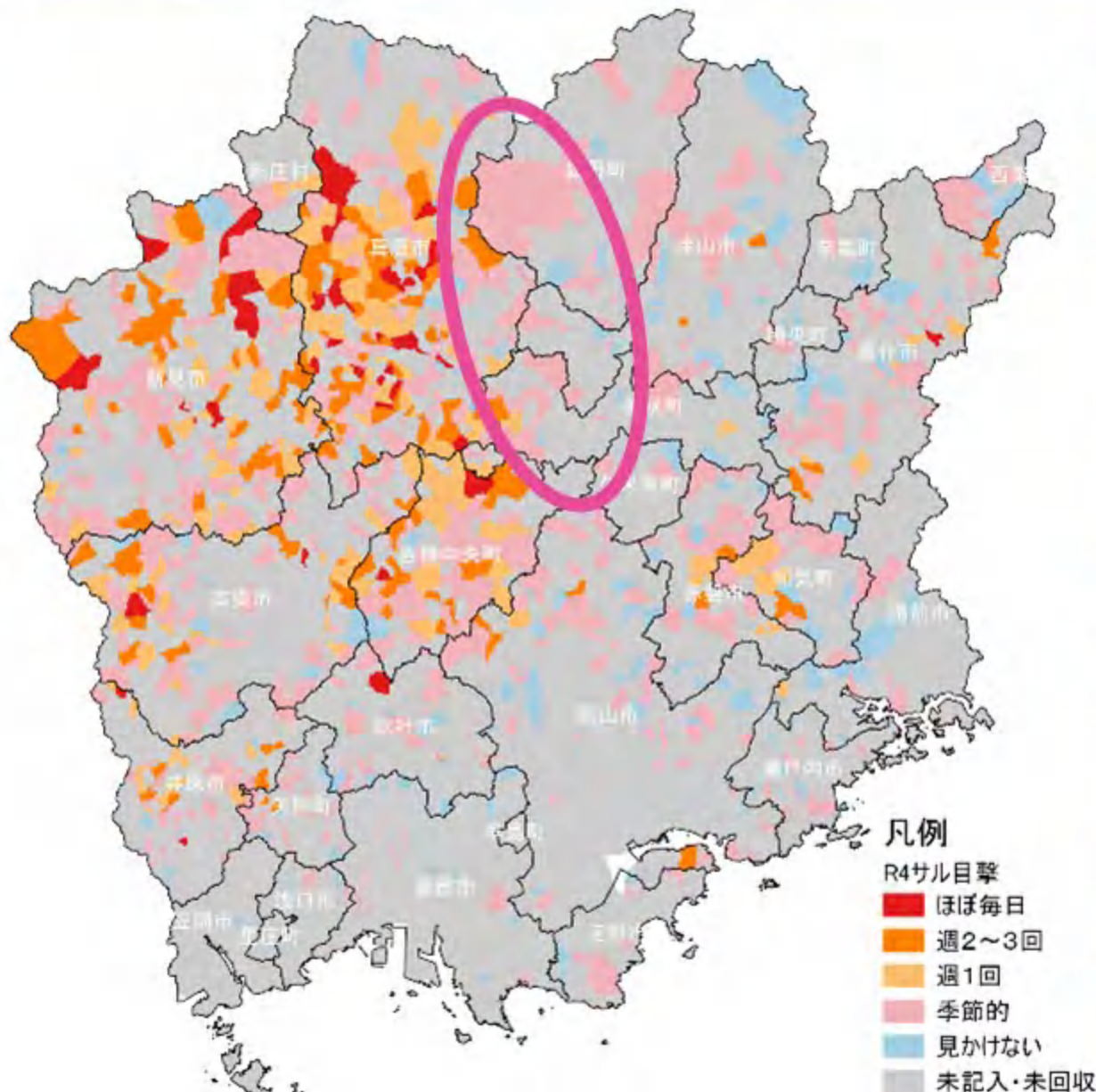


群れ定着地

増加回答が
ほとんど

群れ拡大域も

サルを目撃



群れによる差あり

「ほぼ毎日」

新見市北部

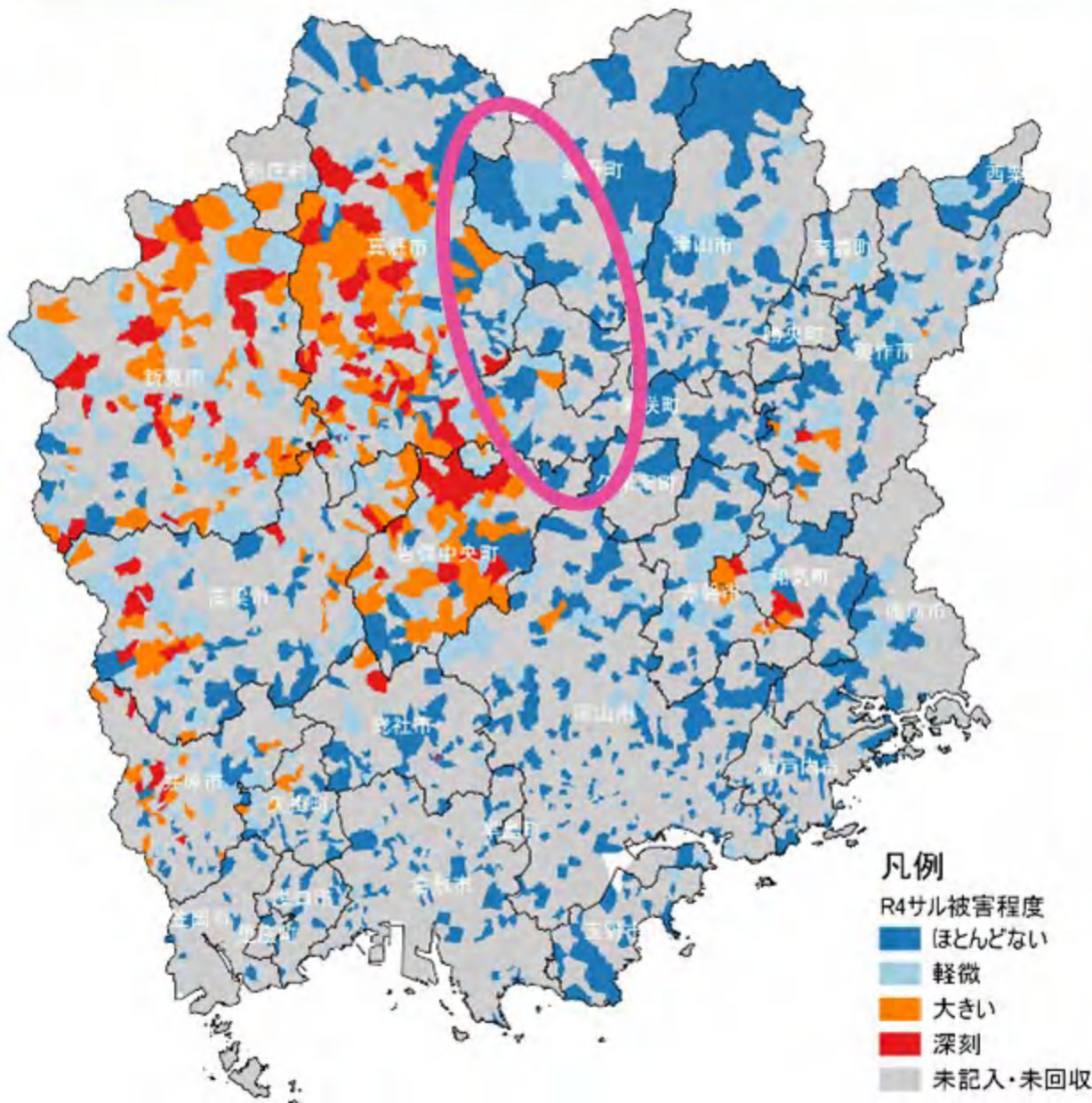
真庭市西部

～中央部

吉備中央町北部

高梁市西部

サルの被害レベル(R4年度)

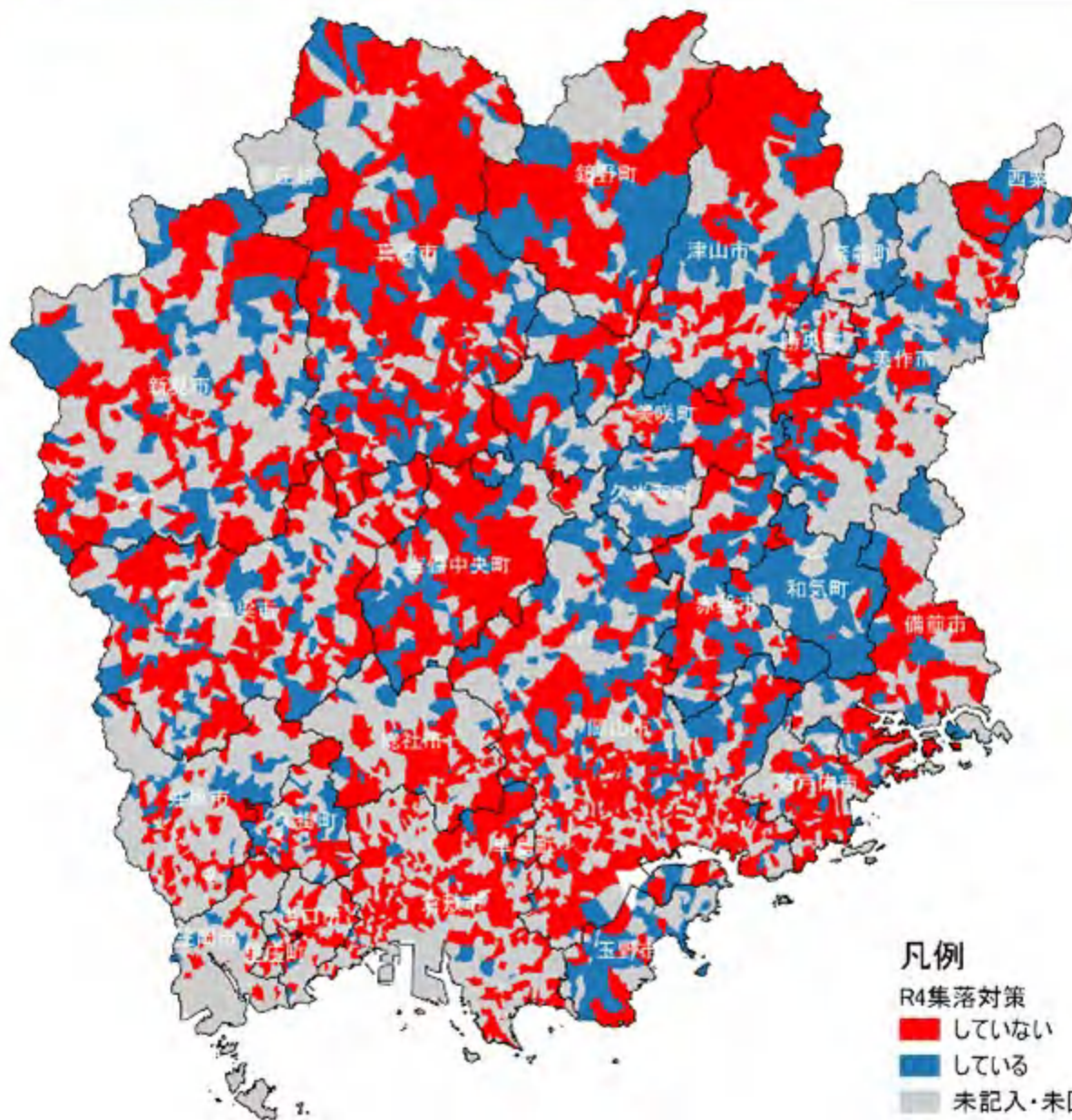


群れにより
加害群度
の違い

特に
新見市、
真庭市西部、
吉備中央町、
高梁市西部など
被害が「深刻」

- 凡例
R4サル被害程度
- ほとんどない
 - 軽微
 - 大きい
 - 深刻
 - 未記入・未回収

集落ぐるみの対策



集落ぐるみ 対策

34.2%

(1,120/3,272件)で
実施

凡例

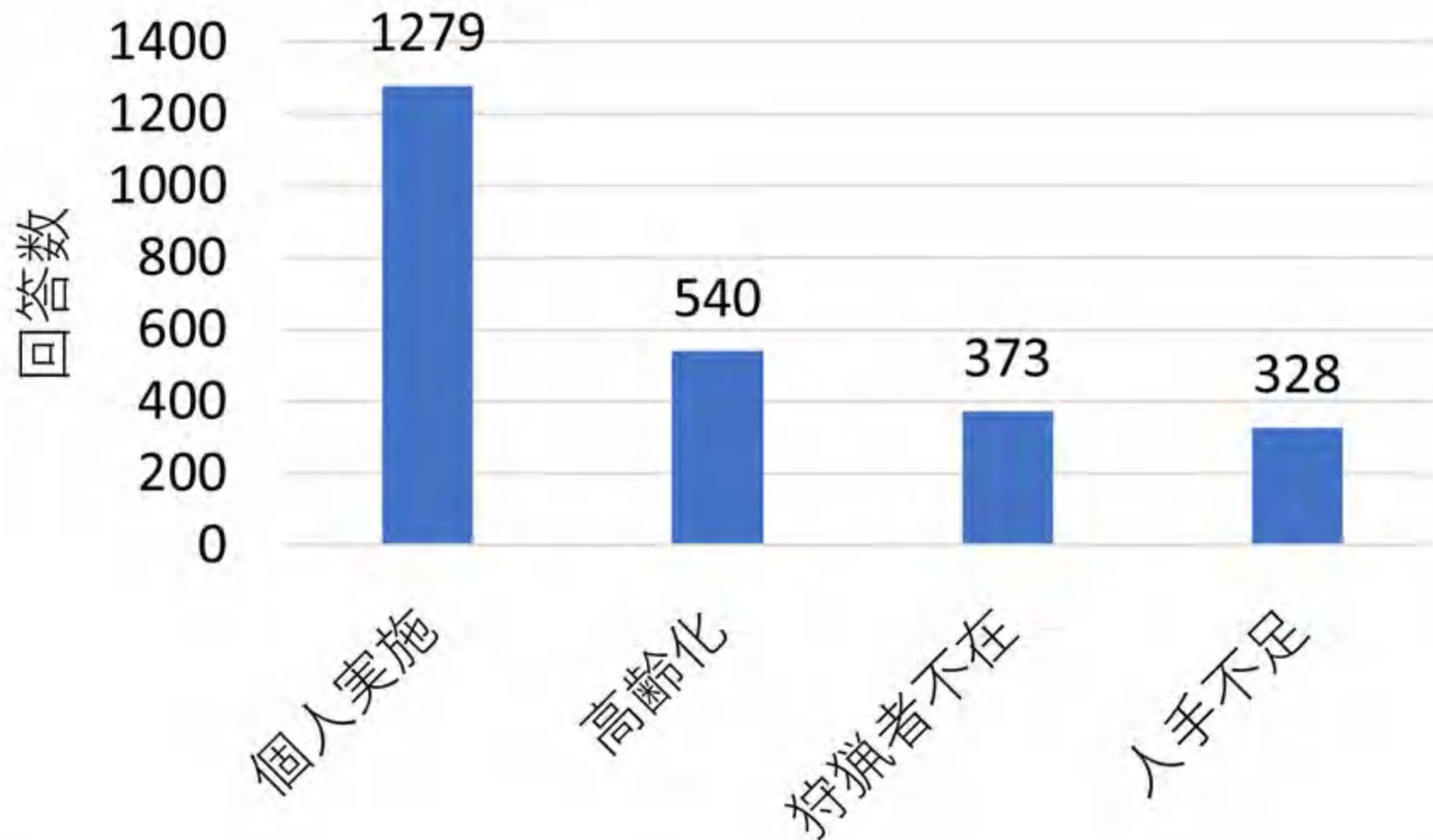
R4集落対策

■ していない

■ している

■ 未記入・未回収

集落ぐるみでの対策できない理由





□ モデル集落の選定による

集落ぐるみの対策促進

選定の際は、「要対策集落」を中心に。

□ 共助と公助の連携

- (1) 集落の合意形成による対策意識向上
- (2) 効果的な対策手法の研修・技術支援
- (3) 捕獲体制の再整備(集落主体の捕獲体制へ)